

大学生×伝統技術でエコ商品を実現

～女性目線のアクセサリ入れで地球温暖化対策～

中部経済産業局では、地球温暖化対策につながる製品開発を支援しています。この取組の中から、名古屋大学の学生と枳の製造・販売を営む有限会社大橋量器のコラボによるカラフルな枳のアクセサリ入れが商品化されました。中部産CO₂クレジットの活用により商品ひとつひとつに環境貢献への思いが込められています。

1. 大学生×伝統技術によるエコを訴求した製品開発

中部経済産業局では、J-クレジット制度（CO₂排出権取引に係る国内制度）の取組の一環として、地球温暖化対策につながる製品開発を支援していますが、平成27年度は「産学連携」を一つの柱として取り組みを進めてきました。

今般、名古屋大学大学院環境学研究科の涌田幸宏准教授の協力により、平成27年度下期において、全学教育科目の授業でエコを訴求した製品開発に取り組む中で、国産ひのきを使った「枳」の魅力アップと酒器以外の用途拡大、さらには企業として環境負荷低減を模索していた枳の製造・販売メーカーである有限会社大橋量器（代表取締役大橋博行／岐阜県大垣市西外側町2丁目8番地）との連携が進められ、名古屋大学経済学部1年生の長崎遥子さんのアイデアをもとに「枳のアクセサリ入れ」が商品化されました。

2. 「枳のアクセサリ入れ」の特徴

- (1) 環境貢献：この商品には、中部産CO₂クレジットが10kg分ずつ付与されており、地域のCO₂削減に貢献しています。
- (2) 使い勝手が良いシンプルなデザイン：伝統技術により制作された枳は、組合せも自由自在です。

※商品についてのお問合せは、有限会社大橋量器（電話0584-78-5468）までお願いします。



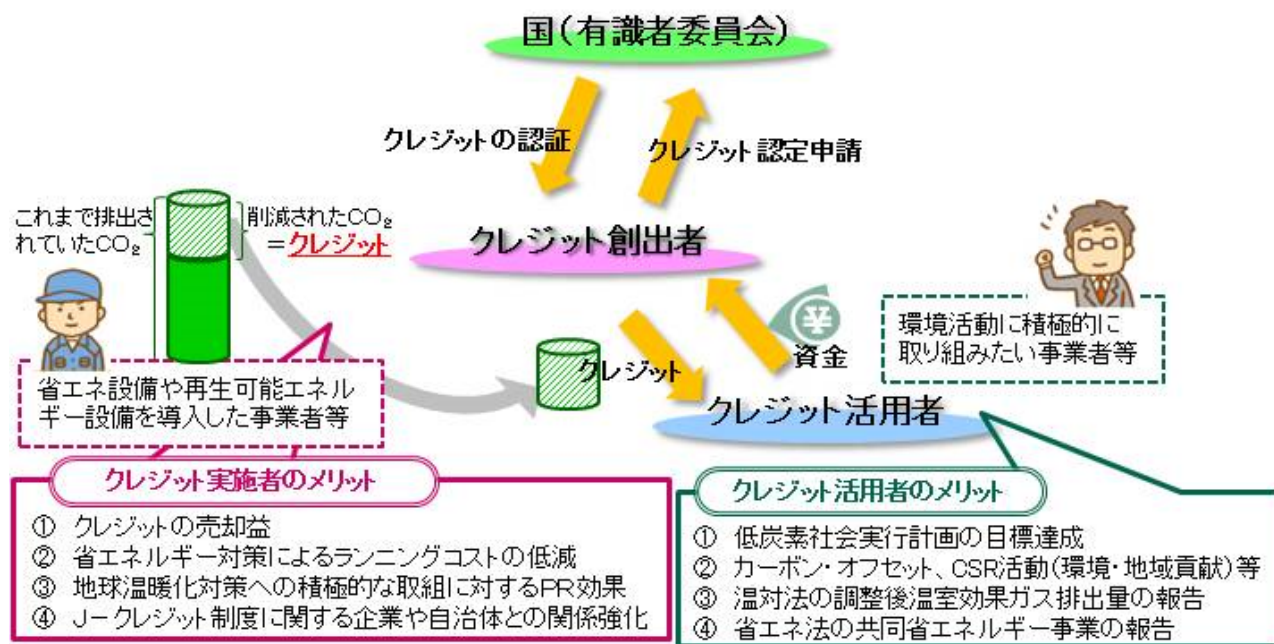
・名古屋大学 涌田幸宏准教授（左）
・アイデアの発案者 長崎遥子さん（右）



・商品化された枳のアクセサリ入れ

【参考】J-クレジット制度について

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂の排出削減量、または適切な森林管理によるCO₂の吸収量を、クレジット（排出権）として国が認証し、市場での取引を可能にする制度です。



○ 「中部産CO₂クレジット」とは

中部地区の中小企業等による排出削減活動によって生み出されたJ-クレジットを地域としてまとめ、ブランド化したものです。

クレジットを地域ブランド化することにより、地域への環境貢献を明示化し、クレジットの地産地消を目指しています。



（お問合せ先）

中部経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課長 伊藤

担当：稲吉

電話：052-951-2775（直通）